

# 現代用語



自由国民社版

時代の鼓動を反射する新語外来語の宇宙。  
「辞典で事典で史典」の機能的新編集

# 基礎知識

## 1980

特集らん

10年後の  
社会生活の  
新語集

リモート・センサー  
第4次外向化時代  
テレコントロール  
ミクロ工場  
学歴インフレ  
アノミー<sup>1</sup>  
多層構造社会  
人工知能  
など40項

未来の謎?  
分子生物学  
の用語集

イスラーム  
世界観の用語集

アメリカの  
新宗教と新思想を  
理解する用語集

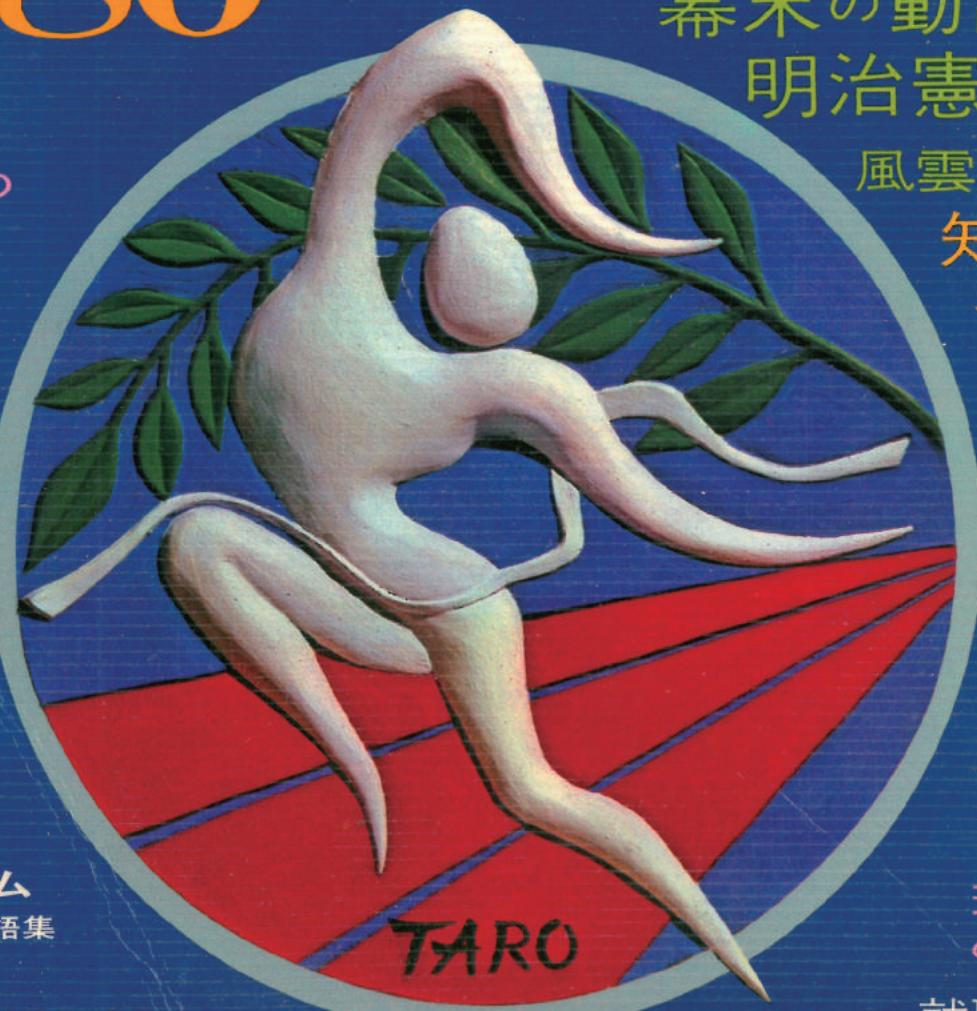
別冊付録 読める年表

幕末の動乱から  
明治憲法まで

風雲の37年誌

知つて  
おきたい  
**72の**  
事件史

世相風俗・  
人物点描・  
出版・  
その他



TARO

卷末特集

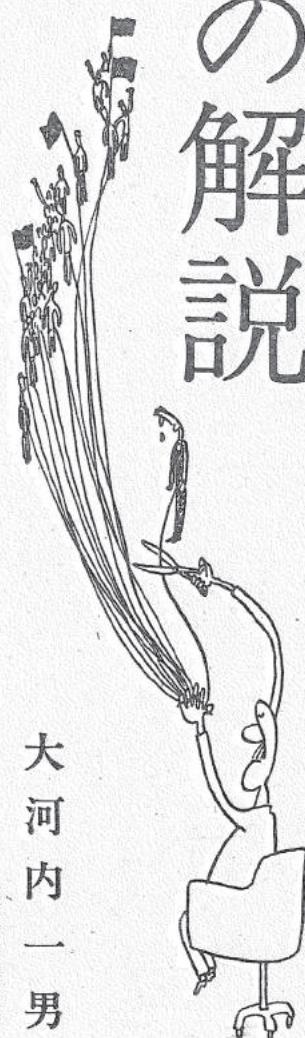
現代数字  
の10行事典

就職受験生  
のページ





# 労働問題用語の解説



元東京大學總長

幹部約三〇人完全雇用をめざす経済成長、エネルギー問題に関する先進国と産油国との対話促進、労働時間の一〇%短縮、週三五時間労働、最低限週休二日制実施などを内容とした声明が採択され、これを東京サミットの正式議題とすることを大平首相に申入れた。

的、第二回では、国際的公正労働基準、積極的雇用調整、インフレ下の雇用政策が主な議題とされた。第三回は七九年一一月にフランスで開かれる予定だつたが、フランスの労働大臣が自殺したため中止された。第四回は八〇年春、西ドイツで開かれ る予定である。

専売、全林野、全造林、全印刷、アル專、全官公同盟系、鉄労、動労、全施労、電電労組)、全業関係省庁の長官ら。学識経験者は中山伊知郎ら七名。第二回会合は昭和五三年一月二二日、中山氏を座長として都内ホ

帶關係を築き上げることが必要だとして「開かれた総評」となることを宣言した。

開発機構(OECD)の労組諮問委員会(TUAC)加盟の労組議(二二ヵ国、三八労組)指導者会議。先進国首脳会議(サミット)開催に際し、これに労働側の意向を反映させることをねらいとして、一九七六年にロンドンで日、米、英、西ドイツの四ヵ国の労組指導者が集まつたのが最初である。七八年にはボンで第二回目が開かれ、七九年はサミットが東京で開かれたのに対応して、同年六月二二日に、東京、ホテルオークラで、総評、同盟主催のもとに開かれた。参加者は、日、英、米、仏、伊、西ドイツ、カナダ、七ヵ国的主要〇労働団体と国際自由労連(I C F T U)などの国際的労組の

世界の先進国が相会議における主要先進国の労働大臣の会議。一九七八年九月、日本を除いた一〇カ国の労働大臣がデンマークに集まつたのが第一回。第二回はわが国も加わり(栗原労働大臣)、米、西ドイツなど、一一カ国の参加で、七九年五月、ワシントンで開かれた。各国の労働大臣が意見を交換しあい、それぞれの国の労働政策の参考にするとともに、労働政策面での国際協調体制をつくるのが目

公共企業体等労働問題懇話会(公労懇) 公共企業体等基本問題会議意見書(昭和五年六月一九日)が、三公社五現業の労使関係に關し、労使の信頼關係にたつた話合いによる正常化を強調したことを受け、労働大臣の私的諮詢機關として設けられたもの。メンバーは、労働省、労働組合、当局の三者に学識経験者が加わる。労働組合としては、公労協(総評系)、国労、動労、全通、全電通、全

テルで開かれた。一、三ヶ月に一回ていど開かれる予定。  
**開かれた総評** 総評が昭和五四年六月二十五日の幹事会で決定した一九七九年度運動方針草案の中で述べた言葉。草案は八〇年代を「諸制度の全面的見直しが迫られ、保守と革新がその方向と質をめぐって対決する時代」とし、そのためには、生活上の広範な課題を抱えた、大衆団体、市民運動などとの間に相互の自律性を尊重し合う中で連

盟、中立労連の電機労連、新産別の全機金、純中立の自動車総連など二〇単産が参加、民間主導による賃金決定パターンの推進に力をいれている。

解説の背景

●この一、二年、すべての問題が「高齢者」を中心に旋回されはじめ

敬老精神の対象であつたり「老人クラブ」の活動の対象であつたりするような人々ではなくなつていらる、ということである。日本人の

この明らかな事實を無視して「高齢者」を雇用や労働や仕事から追放して、あえて厚生省の所管のなかへとじこめてしまおうとするところに、いまの日本の高齢者対策の貪困がひそんでいる。

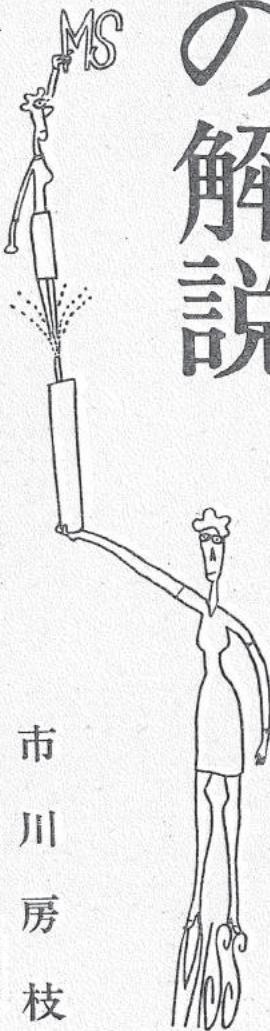
「高齢化社会」の急速な進行といふ日本的な情況のなかで新しいものが生み出されているし、雇用にしても、賃金にしても、高齢者のそれが日本では話題の中心である。医療にしても、年金にしても、社会保障のそれぞれの分野も、すべて「高齢者」を中心として新しく問題が提起されている。

● ところでこの場合、注意されなければならないのは、いわゆる「高齢者」というものが、これまでの

敬老精神の対象であつたり「老人クラブ」の活動の対象であつたりするような人々ではなくつてはいる、ということである。日本人の平均寿命がのび、日本の老人の余命が延長されたということは、それだけ健康で、働く能力と意欲とをもつてゐる老人が増えた、ということであり、また働くことに「生き甲斐」を見出していく老人が増えた、ということである。

●この明らかな事実を無視して「高齢者」を雇用や労働や仕事から追放して、あえて厚生省の所管のなかへとじこめてしまおうとするところに、いまの日本の高齢者対策の貪囲がひそんでいる。

# 婦人問題用語の解説



解説の背景

●本誌で婦人問題用語欄が設けられ、私が担当してから二年目である。本年は最初に一九七八年七月から一九七九年八月までにマスコミその他で取上げられた新語および新しく決定された事項のいくつかを掲げ、その中でももつとも重大な問題として世論を喚起した労働大臣の私的諮問機関である「労働基準法研究会」の「働く婦人」についての報告を取上げ、その内容および見通しを新問題用語に掲載した。

●なお、頁数の関係で、一九七九年版に掲載した事項の中、重要性

のうすいものをいくつか削除した  
し、掲載したいと思われる事項も  
多数あつたが省略した。残したもの  
のについても、最近の情報、数字  
をつけ加えた。なお、本年版から  
主な婦人団体を追加した。

●本欄について、読者から集束部  
によせられた感想の中で「専業主  
婦」について事実と違うとの申入  
れがあつたときいた。これは昭和  
四二年四月一九日の、大阪地方裁  
判所の女兒の交通事故死による損  
害賠償請求事件の判例によつたも  
のである。正確を期してはいるが、  
お気付きの点があつたら、編集部  
または筆者のところへご注意をい  
ただきたい。

のうすいものをいくつか削除した  
し、掲載したいと思われる事項も  
多數あつたが省略した。残したもの  
についても、最近の情報、数字  
をつけ加えた。なお、本年版から  
主な婦人団体を追加した。

●本誌で婦人問題用語欄が設けられ、私が担当してから二年目である。本年は最初に一九七八年七月から一九七九年八月までにマスコ

のうすいものをいくつか削除した  
し、掲載したいと思われる事項も  
多數あつたが省略した。残したもの  
についても、最近の情報、数字  
をつけ加えた。なお、本年版から  
主な婦人団体を追加した。

家庭基盤の充実 昭和五  
四年一月大平首相は施政方針演説で「家庭は社会の最も大切な中核であり、充実した家庭は日本型福祉社会の基礎である」と強調し、自民党内に「家庭基盤の充実に関する特別委員会」（会長早川崇）を設置、同六月には「家庭基盤の充実に関する対策要綱」を発表した。また同三月には、首相の私的ブレーン機関「家庭基盤充実研究グループ」（議長伊藤善市）、四月には関係行政機関相互間の連絡をはかる「家庭基盤充実構想推進連絡会議」（議長内閣官房副長官）も設置された。前記の自民党的対策要綱には「家庭の意義と家庭基盤充実対策の基本的考え方」が六項目あげられ、統いて「家庭

(2) 住宅面、(3) 生活環境面、(4) 福祉面、(5) 育児と母性保護、(6) 中小企業従事者の家庭基盤充実、(7) 農山漁村における家庭基盤充実、(8) 家庭紛争及び非行少年についての施策にかけて五〇以上細目を掲げている。婦人団体では家庭と役割の位置づけに注意と関心をはらっている。

○%という数字もある。しかし、深夜業による生理的機能の低下は男女ともほぼ同じだという。いざれにしろ、この分野の研究は、未解明な部分が多い。昭和五四年発足した日本女性学会では“母性”について総合的研究を予定しているが、今後この分野の研究が期待される。

### 仕事差別

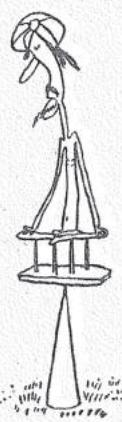
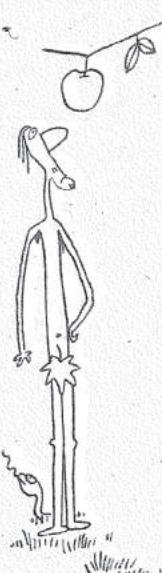
表向きの男女賃金差別はないものの、職務給を採用することで、本人の能力に関係なく女性を低賃金、補助的労働に固定化すること。この言葉が使われ出したのは、昭和五三年一月の日本鉄鋼連盟の七人の女性の訴えからである。それによると男女差別賃金を追求した労組婦人部に対し連盟側は、職務給を打出して賃金格差

専門職から補助職へ、随置転換した。これに対し女性側は「仕事差別だ」と同連盟を東京地裁に訴えた。この提訴は、一五人の女性弁護団が支援し、女性の間にも支援の輪が広がっている。『仕事差別』が表面化して争われるのははじめてのことである。

からやうりあ、ウーハーの男  
性と対等の立場で仕事をしていく  
く気運が一方では強まつてゐる  
が、女子大卒の就職者は年々減  
り、一人前の職業人にならうと  
する女性はむしろ減つてゐる。  
**翔ぶ女**　自分の人生を、  
自立的に生きる女性を指す流行  
語。一九七三年(昭四八)アメリカ  
で出版され、ベストセラーと  
なりその後日本でも翻訳出版さ  
れたアメリカの女流作家エリカ  
・ジョンクの小説「飛ぶのが怖  
い」の名称からマスコミなどで  
取上げられ流行語となつた。小説  
「飛ぶのが怖い」では、結婚一  
家庭といふ既成概念からの脱皮  
を試みる自立的女性が描かれて  
いるが、日本では、女性がそのよ  
うに生きる社会的条件がないま

昇進試験 “クレジット”の丸井では、昭和46年から、主任および係長に昇進するための選択試験を毎年1回実施している。正式には“チャレンジ・プロモーション・システム”と呼ばれるもので、昇進を希望する社員を研修センターに集めて、筆記試験や討論を経て、評価・選択するという制度で

# 哲学常識用語の解説



山崎正一

東京大学名誉教授

## 解説の背景

意味においては、たえず頗魔や袋小路におちいる危険にさらされている。しかし哲学は、現代の社会によつて規定されながらも、しかも現代の社会のはらんでいる難問を、どのようにして解決したらよいか、そして、また、どのようにして健康な二一世紀の人類社会へ進んで行つたらよいか、その方途を摸索し探求しつつあるといふのが実状である。

●「哲学」は、ある時代には、もてはやされて流行ともなり、また、ある時代には、時として人にかえりみられずに問題にもされなくなる。そこには、周期があるようである。だが、それは当然のことであるといえよう。人々は、時には、問題に直面し、根本的な反省を求め、考え方を必要に迫られるが、やがて、それに倦きて、手近な毎日の現実の処理に多忙となる。哲学を、必ずしも与えるものではないからである。

●哲学も人間の営みであるという

意味においては、たえず頗魔や袋小路におちいる危険にさらされている。しかし哲学は、現代の社会によつて規定されながらも、しかも現代の社会のはらんでいる難問を、どのようにして解決したらよいか、そして、また、どのようにして健康な二一世紀の人類社会へ進んで行つたらよいか、その方途を摸索し探求しつつあるといふのが実状である。

●哲学というのも、目下、それ自身の自己変革の過程にあるといふべきであろう。それは、一方では、古い知的遺産を捉え直しながら、他方ではその新しい道を開拓中である。

**世界と人生についての把握の仕方**

「哲学」という言葉は、幕末明治初年の段階で、西周（あまね）（一八二九—九七）によつて、西欧の「フィロソフイ」の訳語として作られた。西欧の「フィロソフィ」は、ギリシャの「ソフイア」を「愛する」*sophia*と翻訳された。そこでは、西周は、賢哲（明智）を愛し希求するという意で「希哲学」と訳し、そのうちに「哲学」と定めた。

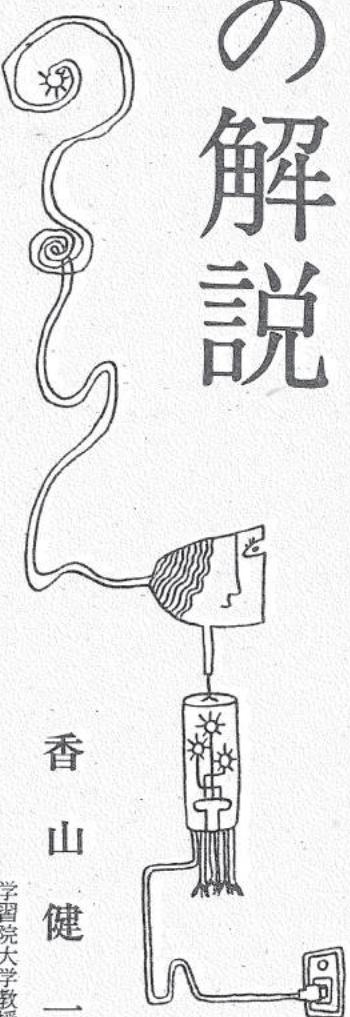
ギリシャの「ソフイア」は、人生の知恵を愛し求めることが、世界を善美に制作することが、プラトンの哲学の究極的目的であった。アリストテレスが求めたものも、また眞実有としてのエイドス（形相）の探究であつた。このようなギリシャの哲学は、やがて、紀元後のローマ時代にキリスト教に取り入れられ、ギリシャ人の知恵の探究は、キリスト教的神の知恵への愛求となる。それを求めることが、ピロソフィア（哲学）の活動であつた。

このような神的な知恵への愛求を、地上的人間の知への探究に転回したのは、近代西欧の哲学である。近代西欧の哲学は、一七世紀に近代科学としての自然学を生み出し、一八世紀にそろそろ始まつた。それはやがてソクラテスにおいて、人間の希求ではなく、むしろ、よく生きることで

あり、そのよさとは何であるかを求める活動となつた。個人の榮達や富貴や国家の強盛や栄光は、個人や国家を眞に幸福にさせる所以でない。それらは個人のものであり国家のものではあるが、個人そのものではなく国家そのものでない。眞実の知恵は、個人そのもの、國家そのものが、真によくあることを目ざすものでなければならぬ。

その「よさ」とは何であるか。それを求めることが、ピロソフィア（哲学）の活動であつた。つまり、知の探究は、一九世紀にかけては、西方の大西洋をこえてアメリカ大陸に展開され、他方では、マルクス主義哲学である。一九世紀から二〇世紀にかけては、東方ユーラシア大陸が、しかし一八世紀後半に至るまで、哲学も、また哲学から生れた科学研究も、敬虔な、神的知識への愛求としての性格を、な

# 未来学用語の解説



学习院大学教授

香山健

●一九七九年は七〇年代最後の年であることもあって、七〇年代の回顧と八〇年代の展望をめぐる議論が、活発に展開された年であった。このなかで、第一に七三年のオイル・ショックに続いて、イラン革命の影響やOPECの原油価格大幅値上げ、供給制限の動きなどにより、「第二次石油危機」といわれる石油危機が発生したためもあって、エネルギーの長期安定供給の確保や省エネルギー、石油に代る代替エネルギーの開発などをめぐる研究開発や論争が目立った。

● 第二に「消費エネルギー」の問題は、とりわけ資源・エネルギーの大量消費国である先進工業国的生活様式や産業構造、さらには現代工業文明のあり方全体にかかわってくるために、先進工業国の将来像や先進国病をめぐる考察が引き続き活発に、しかも各論レベルに立ち入って展開された。

● 第三に「文化の時代」という言葉に象徴されているように、「生活の質」（クオリティ・オブ・ライフ）の高度化への要求は、文化重視の風潮を拡大し、そのなかで、日本文化の特質を自己認識しようという動きもさらに一段とそのレベルを上げていったといえよう。

新語らん・追補

インターフューチャーズ  
（株式会社 未来開拓）

九七六年に発足した、OECD（経済協力開発機構）加盟の先進国九カ国（専門家から成る未来予測プロジェクト。西暦二〇〇〇年までの世界経済はプロック的色彩を帯び、紛争の多い環境の下で低成長コースをたどる公算が大きく、また二〇〇〇年の時点での発展途上国の経済成長率は、先進工業国の一倍近いスピードが見込まれるが、南北格差は依然として大きいとしつつ、「発展途上国と調和のとれた先進国社会の発展の展望を探る」ことをめざして、いくつかのシナリオを提出している。

未来学者の D・ガボール、U・ブロンボラによるローマ・クラブの第四番目の報告書で、現代の先進工業国が資源・エネルギーを浪費せざるを得ないような経済社会構造を持つてゐることを具体的に解明し、この構造を変えていくためにはどうすればよいかについて考察を加えてい。エネルギー、材料、食糧の三つに焦点があてられてゐる。「有限なる資源」を浪費しないためにどういう方策が必要なのか、いくつかの問題提起が試みられている。

**構造決定手法**　社会問題はエネルギー問題にせよ、都市問題、福島問題にせよ、多くのサブ問題から成る高度に複雑な問題複合体の性格を持つてゐる。そこでこの問題複合体の構造を明らかにするために、システムの構造要素を抽出し、要素間の相互関係を一組ずつ取り出すと、一つ一対比較法によって次々と調べあげ、関係のある要素を線で結んだりしてグラフを描き、システムの構造を視覚的にも把握できるようにするいくつかの手法が「構造決定手法」として開発されている。代表的なものとしては、アメリカ・バッテル研究所の I S M 、スイス・バッテル研究所の D E M A T E L 、日立製作所の P P D S などの手法がある。

**多元化社会の生活关心研究グループ**　大平内閣総理大臣の政策研究グループのひとつで、多様化した国民のニーズ（要求）や願望を掌握し、これを政策決定過程に反映させていくシステムを総合的に研究することを目的として昭和五四年二月

に設置された。議長は文部省統計數理研究所長の林知己夫。政治心理学、社会心理学、精神病理学などの専門家とともに、太衆文化の分野から作詞家の阿木燿子、音楽評論家の安倍寧などが加わっている。

### 文化の時代研究グループ

大平首相のブレーン組織の一つとして、昭和五四年三月設置されたもので、経済重視の時代から文化重視の時代へといふ時代の変化の認識のうえに立って、今後の文化のあり方や文化政策の方向を探ろうとするもの。作家、建築家、作曲家、経済学者、社会学者、文学者など多彩なメンバーから成る研究会で議長には山本七平、幹事に浅利慶太、山崎正和が選ばれている。

### 文化的時代の経済運営研究グループ

大平首相のブ

レーン組織の一つで、これから文化の時代における経済運営のあり方を再検討しようとして設置されたもの。経済学をはじめ、各分野の専門家と各省庁スタッフから構成されており議長に館龍一郎、幹事に公文俊平、蟻山昌一が選ばれている。

## 未来社会の展望

### 二世紀への戦略

官民合同のシンクタンクである総合研究開発機構（理事長・向坂正男）が昭和五一年から着手した共同研究プロジェクトをまとめた報告書。この共同研究プロジェクトには、日興リサーチセンター「わが国産業の展望」、社会経済国民会議「日本の労使関係の行く手」、三菱総合研究所

長寿の天皇 伝説神話の時代は別として、最も長命だった天皇は、江戸時代の第108代、後水尾天皇。16歳で1611(慶長16)年に即位。在位19年で幕府の干渉を怒って退位し、上皇となって長く院政を布き、1680(延宝8)年、85歳でなくなった。

# 原子力用語の解説



中村誠太郎

東海大学教授

## 解説の背景

●スリーマイル島原発事故は発達途上にある世界の原子力発電事業に深刻な警鐘となつた。当事国のアメリカが閉鎖的であったから極力その事故の規模や原因を隠して反響を最小限に止めようとするであろう。炉心溶融という大事件の詳細を発表して、技術ミス、材料の傷みから、管理機構の欠陥まで発表して、今後の検討に資料を提供するというアメリカの態度は一応科学的なものといえる。

●しかし今後このような事故が再発しないという保証もない。いざれにせよこのような大事故を教訓

として今後の原子力発電事業は各國において安全性や放射能対策に一段ときびしい条件を課し慎重な能度をとることになるであろう。

●期待されている核融合炉は、超高温高圧の下で極度に不安定な臨界現象のもとに、定常的にエネルギーを取出すということ自体の難しさから、その工業化はもとより開発も足踏みしている。こうしたことから、天然ウラン中九九%を占めるウラン238をブルトニウムに転換する増殖炉の各種の型に关心が集中している。日本では新型転換炉「ふげん」を中心に研究が進行中でカナダのキャンドゥー炉導入は一時見合せることになった。

火(核分裂)を止める。発電は完全に停止するが、炉心の温度は一定の水準に保つよう調節した状態を温態停止といいう。いつでも運転開始できるよう準備した停止状態で、約二日間の作業でフル運転にできる。冷態停止とは、原子炉が摄氏一〇〇度以下となり、炉内の核反応が完全に停止した状態である。

たわみピン 加圧水型原子力発電所の炉心で、制御棒を上下させるガイドチューブを止めているピン。昭和五四年春の定期検査のさい、九州電力玄海一号、関西電力高浜二号、四国電力伊方一号などの原発で、超音波探傷検査の結果、損傷が発見された。最初、国産品だけだったが、やがて米国製にも損傷が発見され、かなりの本数を取り替えた。このため原発の運転

**新語らん・追補**

**スリーマイル島原発事故**  
(Three mile island nuclear power plant accident) 一九七九年三月二八日午前四時ごろ、米ペンシルバニア州ゴールズボローにあるスリーマイル島原子力発電所二号炉で、米原子力発電史上最大の事故が発生した。この発電炉はパブコック・アンド・ウイルコックス社製加圧水型軽水炉で、電気出力九五万五〇〇〇キロワット、運転責任者はメトロポリタン・エジソン社で、同社など三社の共同所有。ほぼ全出力で運転中、蒸気発生器二次系に水を供給している主給水ポンプの系統が故障し、タービン発電機が停止した。補助給水ポンプは三台ともバルブが閉っていたため役に立たず、原

子炉は停止したが、加圧器の圧力逃し弁は開き放しになつたため、炉内の水が出過ぎてしまつた。炉内を冷やすための緊急炉心冷却装置(ECCS)が起動したのに、運転員が計量を読み違えて、ある期間ECCSを止めてしまふなどの不手際が重なつて大量の放射能が外部に漏れ、周辺八キロ以内の住民のうち妊婦と未就学児が一時避難した。放出された放射能はヨード131が約一〇〇キロセノン133が約一〇〇〇万ベクレルで、ントゲン間接撮影一回分以上の漏れ、周辺八キロ以内の住民のうち妊婦と未就学児が一時避難した。放出された放射能はヨード131が約一〇〇キロセノン133が約一〇〇〇万ベクレルの進路は、地球の奥深く、アメリカの反対側に位置する中国にまで達する、というのがチャイナ・シンドローム(China syndrome)という表現である。

**メルトダウン** (melt down) 炉心溶融 原子炉の冷却装置の停止により、炉内の熱が異常にあがり、燃料のウランを溶かしてしまふことをメルトダウンと呼んでいる。さらに原子炉を包んでいる格納容器を溶かし、部厚いコンクリートの土台をも溶かして、無尽蔵ともいえるエネルギーを持ちつけたまま、大地にめり込んでいく。その進路は、地球の奥深く、アメリカの反対側に位置する中国にまで達する、というのがチャイナ・シンドローム(China syndrome)という表現である。

**温態停止・冷態停止** (hot shutdown, cold shutdown) 原子力発電所を停止するときは、急速に停止するのではなく、徐々に停止する。炉心部はステンレス内張りの鋼鉄製圧力容器の中に収まっている。

ア。米スリーマイル島原発事故のさい、たまたま原発事故を扱った映画「チャイナ・シンドローム」がアメリカで上映中で、メルトダウンとともに流行語となり上回る放射能を放出した。

# 気象用語の解説



高橋 浩一郎

前気象庁長官

解説の背景

●近年、コンピュータ、レーダー、気象衛星など、近代科学技術が、気象観測や天気予報に導入されるようになつた。これらを効果的に用いるために、気象観測、予報の流れをシステム化し、有効に使うことが必要である。このため、世界的には世界気象監視計画が進められている。また、国内的には國內内気象監視計画の構想が生まれ、その方向に進んでいる。

●昭和五二年に打上げられた日本の静止気象衛星「ひまわり」はそ

の後、順調に作動しており、この衛星から送られる気象観測の情報

は、アジア、オセアニアの各国の

天気予報に貢献している。また、これによつて気象学がさらに進歩

することが期待される。

●一九七九年にも、世界各地で異

常気象が現れ、ソ連における農業

不振など、社会各方面にいろいろ

な影響を及ぼした。これは、近

年、気候が変ってきたためであ

るが、一方、人間活動が巨大にな

り、気候の変化が、社会に大きく

影響するようになったことも大き

い。七九年二月、ジュネーブで世

界気候会議が開かれ、八〇年から

四年間、各国の協力によつて世界

気候計画を実施し、この問題を十

分研究することになった。

は、アジア、オセアニアの各国の天気予報に貢献している。また、これによつて気象学がさらに進歩することが期待される。

●一九七九年にも、世界各地で異常気象が現れ、ソ連における農業不振など、社会各方面にいろいろな影響を及ぼした。これは、近

年、気候が変ってきたためであるが、一方、人間活動が巨大にな

り、気候の変化が、社会に大きく

影響するようになったことも大き

い。七九年二月、ジュネーブで世界気候会議が開かれ、八〇年から四年間、各国の協力によつて世界気候計画を実施し、この問題を十分研究することになった。

**新語らん・追補**

**放射冷却 (radiational cooling)** 地表面と大気中の水蒸気や炭酸ガスなどから天空に向けて赤外線が射出することによって、地表面とそれに接する気層が冷える現象。一般的には、電磁波による熱エネルギーの移動を放射という。放射は、伝導、対流とならぶ熱エネルギー移動の形態である。気象の分野では、放射霧や霜、接地逆転層の生成に放射冷却が重要な役割をもつてている。昼間、太陽エネルギーが、夜間には放射冷却によつて冷えるため、地面の温度が限りなく高くなることはない。

**花冷え** 俳句の季語の一  
**氣象**

うな肌寒い天気のこと。四月は冬から春に移る変動時期にあたり、天気は周期的に変り、暖かい天気の後に、低温の日もある。とくに移動性高気圧が北偏して西から東に進むようなとき、いわゆる北高型の気圧配置となつて、関東以西の地域がこのようないきなり天気状態となりやすい。

**つゆざむ (梅雨寒)** 俳句の季語の一つで、梅雨期の低温のこと。梅雨冷えともいう。梅雨前線が日本列島の南岸に停滞すると、雨がシットシットと降りつづき、気温の低い日が多い。雨量はあまり多くない。梅雨寒は梅雨の前期にみられる現象である。

**成層圏・対流圏・圏界面**

大気は上空に行くに従つて○○ばかりにつき五ないし六度(摂氏)の割合で気温が低くなるのが普通であるが、ある高さ(日本付近では冬は一〇℃くらい、夏は一六℃くらい)に達すると、

中間圏・温度圏

圈界面

気温が高さとともに減少する割合からみて、圏界面が判然としている場合は少ないので、高さによつて気温が低くなる割合が一〇〇℃ばかりについて二度以下となる最低の高度を圏界面と定義している。

**気圧** 静止した大気の圧力を気圧といふ。地上における気圧は、一平方キロの面積の上に立つ鉛直の空気柱が地面を押す力である。気圧は大気の運動によって一定ではなく、時と場所によって変化する。気圧の単位はミリバール (millibar) で表わしている。以前は、水銀柱の高さで測るが、これをミリバールの単位になお

ほきが客に受け繁盛してこのことばが生まれた。今ではほとんどプロのホステスになってしまった。[ホステス]

大気と 地球を包む空気全

その以上のばつても気温がそれ

かく上の成層圏では、高度が増すにつれて気温が高くなる。その限界は成層正面、ストラトポ

ーリズ (stratopause)、五〇ないし五五℃で、それから上は再びすと一〇℃になる。一平

# 海洋開発用語の解説



佐々木忠義

東京水産大学長

解説の背景

● 海洋には多種多様な資源がある。具体的には、海底の鉱物質つまり海洋の地質的資源、また海水中には数十種類以上の元素が溶けこんでいるが、その化学的資源海洋のエネルギー資源、海水の淡水化、海洋空間の利用などである。こうした、海洋にもともとある豊かな資源を、世界の人類が永遠に生存できるように利用することが、いわゆる海洋開発である。

● そのことは、人間が海洋環境にとけこんで一体となつて、海洋の資源を活用できるように海を創造していくことである。こうした基本理念に基づいて、すぐれた海洋科学、海洋工学、海洋技術を踏まえて海洋開発が行われることが必要である。

● さらに、すでに発生している海洋汚染の諸問題に対し国は新たな対応処置をいそがなくてはならない。海洋汚染防止条約(ロンドン条約、一九七二年採択)の早急な批准もそのひとつである。具体的には、国は汚染海域の浄化事業を実行することが必要である。海洋が汚染されると、人類は海から永遠の恩恵を受けることができなくなる。海洋が汚染されることは、海を創造する理念に反するのである。

新語らん・追補

黒潮共同調査

黒潮は日

西太平洋海域共同調査(WESTPAC)

黒潮共同調

査の終了に引続いて、西太平洋

1000メートル潜水調査船

深海

潜水調査

システムの一環と

して、科学技術廳、海洋科学技術センターよりて2000メートル深

八〇年から具体的な研究予算が組まれる見込みである。

径二・二メートルの耐圧殻である。

する科学的な調査研究活動を結

海上公園

最近、海の一

部を埋立てて人工島をつくり、

その人工島に海の特性を活用す

る施設と、陸上の施設とを併設

してその人工島を海上のレジャ

ー島に仕立てる計画が進められ

ている。すなわち、ボートコ

ース、海水浴場、マリーナ、ランド、

科学博物館、野球場、陸上競技

場等を併設して、人工島全体を

総合的なレジャー・ランドにしよ

うということである。これを、俗に「海上公園」と呼んでいる。

このため、国際共同調査活動として、FAO(国連食糧農業機関)などと協力して、印度洋、熱帯大西洋、カリブ海、地中海、南太平洋などの共同調査を行ったり、また海洋観測資料の国際的な交換、通報などに

関する事業活動などを行ってい

る。IOCの機構は、諮問理事会、事務局、外部諮問機関、各

種作業グループから成り立つ

提案で始まつたもので一九六四年から日本、アメリカ、ソ連、フィリピン等一ヵ国が参加し協力して実施されわが国は主導的役割を果たしてきた。一四年間にわたる黒潮共同調査は多くの貴重な成果を収めて終了し、七年四月、そのとりまとめのシ

ンボジウムが東京で開かれた。

ESTPAC

○年計画で発足することになつた。西太平洋海域共同調査は、黒潮共同調査の参加国が、新しい構想で、共同調査を継続していきたいという強い要望から生まれた。この共同調査には、日本を始め、オーストラリア、中国、フィジー、アメリカ、ソ連等の一ヵ国程度の関係各国が参加する予定である。一九七九年四月東京で、西太平洋海域共同調査ワーキンググループ第一回会議が開催された。目標は、大

洋の気候変動の予測や予報、食糧資源の変動の予測、予報を行

うこと、さらに地質過程のよ

りながら安全に潜水、浮上を行

うことができる。搭乗室は、内

國の海洋、およびその資源に對

する理解を得ること等である。

海洋資源調査と

その開発

海洋資源調査

用機器の設置や回収等に使

用されることになろう。この潜

水調査船には、操縦者二人、観測者(研究者)一人が搭乗し、前記のような各種の調査、研究を

行う。母船と超音波で連絡をと

りながら安全に潜水、浮上を行

うことができる。搭乗室は、内

國の海洋、およびその資源に對

する理解を得ること等である。

政府間海洋学委員会(I.O.

Intergovernmental Oceanographic Commission) 各

海盆および、やや浅い深度(一〇〇メートル前後)に底部を深づ

大陆だなや大陸斜面より深い深

度(四〇〇〇~五〇〇〇メートル)

海底をもつほど平坦な大洋底)

や、それよりもさらに深い海溝)

の解説

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● さらに、すでに発生している海

洋汚染の諸問題に対し国は新た

な対応処置をいそがなくてはなら

ない。海洋汚染防止条約(ロンドン条約、一九七二年採択)の早急な批准もそのひとつである。具体的には、国は汚染海域の浄化事業を実行することが必要である。海

洋が汚染されると、人類は海から

永遠の恩恵を受けることができな

くなる。海洋が汚染されることは、海を創造する理念に反するのである。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● さらに、すでに発生している海

洋汚染の諸問題に対し国は新た

な対応処置をいそがなくてはなら

ない。海洋汚染防止条約(ロンドン条約、一九七二年採択)の早急な批准もそのひとつである。具体的には、国は汚染海域の浄化事業を実行することが必要である。海

洋が汚染されると、人類は海から

永遠の恩恵を受けることができな

くなる。海洋が汚染されることは、海を創造する理念に反するのである。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

資源を活用できるように海を創造

していくことである。こうした基

本的

理念に基づいて、すぐれた海

洋科学、海洋工学、海洋技術を踏

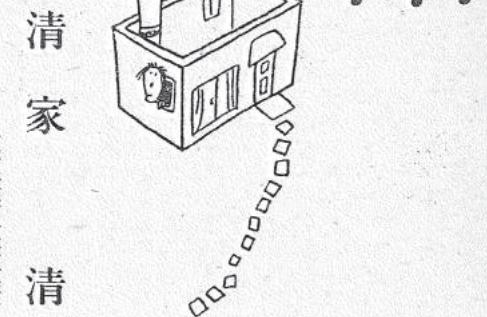
まえて海洋開発が行われることが必要である。

● そのことは、人間が海洋環境に

とけこんで一体となつて、海洋の

お米がほしきりやあ一強くなれ、これがプロの世界、相撲の世界である。[相撲界]

# 住宅用語の解説



清家

東京芸術大学教授

清

## 解説の背景

● E.C.の委員会の秘密報告書で、日本住宅「兔小屋」(rabbit-hutch)が述べられた。勤勉に跳ね回る日本人をねたましく思つての黄禍論的発想の雑言である。けだし、言い得て妙ではあるが、日本人にとっては西洋人のいう兔小屋の実態が判つていないから、別に腹を立てている人もいない。

● 日本人にとって兔はペットとしてのかわいい小動物で、食用にする習慣はない。兎肉をハム、ソーセージなどにひそかに使つても、直接、家庭料理の材料として使うことはない。それで日本の肉屋は

専用面積と共同面積とにわけられる。共同面積はエントランスホール、エレベーターホール、階段、通路、管理人室、機械室、倉庫等で、住居専用面積はそうした共用部分を除いた面積をいう。各戸の住居専用面積は一戸建での場合の床面積と同じである。

**すき間家具** ウサギ小屋のように狭い生活空間の中のちだが、全く窓のない部屋をサービスルームといつて売る傾向がある。このような部屋は部屋としては違法であり、せいぜい倉庫から五〇帖で高さが一八〇センチの細長い家具。木目を生かした柔かい感じのものが多く、小物入れ、引出し、掃除道具入れなどが若い人にうけている。

● 兔肉を店頭に並べてはいない。とあれ、残酷にも西洋人は兔を飼育して毛皮をとつたり、食用にする。西洋の肉屋の店頭には因幡の白兎のような丸裸の兎が鶏と一緒にぶらさがっている。

● 西洋の兔小屋は、だいたい豚小屋を小さくしたか、鶏小屋を少し大きくしたものと思えばよい。そ

う言われてみると、田地のマンション群などは大きな養鶏場に似て

いる。鉄骨造の鳥かごの個室、日

照権とか通風などの諸条件も満足

して、産卵に専念しているよう

見える。日本人にとって兔小屋

といわれてもビンとこないが、鶏

小屋ならわかるような気がする。

新語らん・追補

省エネルギー住宅

これからさき石油価格があがり、かつ石油不足となる見通しからエネルギーを節約する住宅が考えられており、プレハブメークでも省エネルギー住宅と銘うつて売出している。その主なものは壁・床・天井に断熱材を入れ、サッシュを二重サッシュにしたりガラスをペアグラスにしたり、密閉式のパネルを使うなどの工夫があり、太陽熱利用の制度で、一種のコード式(協同組合方式)の分譲住宅。ある敷地に對して人居希望者を募り、希望者が組合「グループ」を作り、このほか上下を一つにしたメゾン

入れて住宅作りを行おうとするもの。欧米ではかなり普及しているシステムで、日本でも湘南ライフタウンほか二、三の例がある。建設用地を公団が準備して入居者を募集するのと、同じグループの人たちが集つて建設用地を探し、建物の建築を公団がする方式のものとがある。新しいコミュニティ作りの一つとして普及が望まれる。

**ニコイチ住宅**

日本住宅公団とは二戸一住宅で住宅公団が量より質を目指して作った公団住宅。従来の2DKと3DKの二つのタイプをバルコニーでつなぎ、5LDKタイプとしたもので、面積が一〇〇平方メートルの二つの大型のもの。千葉ニュー

日本住宅公団がはじめた新しい制度で、一種のコード式(協同組合方式)の分譲住宅。ある敷地に對して人居希望者を募り、希望者が組合「グループ」を作り、このほか上下を一つにしたメゾン

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン

で売られているもので、家に持つて帰つてから自分で組立てら

れる。西

アーサイクルシステム

住宅 (air cycle system)

壁と内側の断熱材との間に一  
層の隙間をつくり、床下から

ソや共同住宅では床面積は住居

面積の三分の一の別棟のメゾン